◆所属・役職◆
観光文教委員会委員長
会派：自民党
◆連絡所◆
奈良市東九条町106
(株) 近畿レンタカー
℡0742-62-2000
ホームページは
[植村よしふみ]で検索

奈良市議会議員 植村よしふみ 議会報告

平成28年　5月号
No.　35号

ご意見やお問合せを
お待ち致しております。
発行■植村佳史事務所
住所■白毫寺町570-1
電話■0742-24-5755
FAX ■0742-24-7129
krs @nifty.com

28年度 予算を修正可決

3月議会の経過報告

3月議会は2月22日に議案説明会（内示会）が開催され3月25日迄の予定でしたが30日迄の延長と成りました。仲川市長は新斎苑基本計画案77百万円を含む一般会計対前年度比1％増の1，286億円を計上しました。市議会は当初からの29億円の収支不足と前年度事業予算85％シーリング等の内容を予算審査特別委員会で慎重審議をして、その結果、新斎苑関連48百万円の減額を含む不要不急の12事業（1億324万円を削減した修正予算案を賛成多数で可決しました。しかしそれを不服とする仲川市長は拒否権にあたる「再議」を行使され議会が5日間の延長と成りました。そして「再議」を本会議で審議した結果、議会の3分の2以上にあたる38人中の26人が修正予算に賛成し再可決となり、独善的な姿勢をとる仲川市長へ事実上の不信任が出されたのと同じ形となりました。と言うのも「再議」を行使するとその結果は「暫定予算」に成る確率が極めて高かった事から、もし暫定予算になれば、様々な福祉事業も止まり市民生活に大変な混乱を及ぼすのは必至でありました。それをわかりながら、今回の場合2元代表制による民主主義の否定としか考えられない「再議」の発令は仲川市長の行動は常軌を逸したのではないかと思わざるを得ませんでした。その姿勢に批判の声は高まっています。賛同頂いた良識派の議員に感謝を致します。

奈良日々新聞　H28/4/1

聞かせて下さい！あなたの声を

植村佳史55▼市議連続3期当選
環境省：自然公園指導員
法務省：保護司
奈良県暴力団追放モニター
奈良警察署高畑交番連絡協議会
奈良商工会議所1号議員
NPOなら燈花会相談役
飛鳥地区自主防災会相談役
高円西町自治会相談役
日本会議全国地方議員連盟
ボーイスカウト奈良第15団
（社）奈良県隊友会

3月議会で質問

「猿沢線拡幅事業」やっと仲川市長が、白紙撤回！

●【質問：植村】猿沢線の道路拡幅事業を仲川市長は周辺住民である鶴福院町自治会の合意も無く26年2月24日に突然に記者発表された事から、「猿沢線事業の白紙撤回を求める請願第14号が提案され建設委員会で「反対を可決」と成りました。しかし自民党の代表質問で市長は白紙撤回するのか、しないのか？の質問に対して曖昧な答弁を繰り返しておられますが、市長のその態度に私どもや鶴福院町自治会の皆様は大変不愉快な思いをされています。市長は、請願第14号の採択（全会一致）を理解しておられるのでしょうか？市長は「一旦白紙撤回が一丁目一番地」である事が、理解されていないのではないですか？はっきりと「猿沢線事業については、一旦、白紙撤回させて頂きます」と言うべきではないですか？

■【答弁：市長】ご指摘の白紙撤回について記者会見の以前に戻すと言う事が地元との対話のスタートだと思っていますので、そう言った意味では、白紙撤回になろうかと思っています。

●【意見：植村】この請願第14号は、今まで市長擁護の立場をとっておられた会派、議員（民主系）も含めての全会一致での採択ですから、それだけの重みがあります。非は非で素直に認める政治姿勢を要望しておきます。

H28’ 3’ 8　奈良新聞に掲載